



平成 25 年 5 月 17 日

各位

会社名 日本高周波鋼業株式会社
代表者 取締役社長 大西 功一
(コード番号 5476 東証 第1部)
問合せ先 管理部長 湖東 彰弘
(Tel 03-5687-6026)

中期経営計画：「NK (New Koshuha) 15」について

当社を取り巻く需要環境は、国内では、円高の是正・株価上昇に伴う企業マインドの好転による需要増加が一部で期待できますが、当社関連分野に波及するには時間を要すると思われま
す。次に海外では、中国経済成長の鈍化や欧州債務危機再燃など不安要素もあり、不透明な状
況が続くものと思われま

す。このような環境のもと、日本高周波鋼業株式会社（社長：大西 功一）は、この度 2013 年
度から 2015 年度までの連結ベースの「中期経営計画：NK (New Koshuha) 15」を策定
いたしました。

1. 経営方針

当社グループは、非量産型高級特殊鋼の一貫メーカーとして、また、鑄鉄製品及び金型・
工具部品の製造販売を通じ、幅広い産業分野(自動車、IT、産業機械他)へ優れた製品を
提供して顧客及び社会に貢献すると共に、安定収益基盤の構築を目標としてまいります。

2. 中期基本方針

当社グループは、小ロット・多品種の高付加価値製品の拡販により売上高の成長と品種
構成の改善を進めると共に、コスト改善・生産性の向上に取り組み、事業基盤の強化を図
ってまいります。また、それに必要な経営資源を着実に投入してまいります。

<中期目標>

NK15は、2015年度に、単体・連結共にROS5%の達成、及び単体・連結共に
売上高10%以上の成長(2012年度比)、を目標と致します。

3. 重点施策

(1) 特殊鋼部門

- ① 高付加価値製品の売上構成比率拡大（12年度比10%の向上）
 - ・冷間プレス金型用鋼などの高付加価値製品の拡販に向け、関係会社であるカムスの流通機能強化のため、人的強化・営業拠点増を進めてまいります。
 - ・当社の強みであるマルテンサイト系ステンレスの二次加工製品を拡大してまいります。（ハードディスクドライブ用、ピストンリング用など）
 - ・VAR（真空アーク再溶解炉）等の高付加価値製品に対応した設備投入効果を発揮してまいります。
 - ・拡販支援の為、要員を増強し、技術サポート機能を強化してまいります。
 - ・軸受鋼では、生産能力増強を行い、付加価値の高い小細径製品を拡大してまいります。
- ② 新商品開発の推進
 - ・2016年度以降の事業の柱となる商品の創出や生産技術開発の強化を進めてまいります。
- ③ コスト構造の改善
 - ・競争原理の活用やコスト査定の強化、及び外注加工の内製化を推進し、調達コストの削減に注力致します。併せて、歩留・原単位の向上による操業コストダウン等を徹底し、15年度には合計15億円の改善を図ってまいります。
 - ・軸受鋼では、神戸製鋼グループの加工拠点として更なる生産性向上や工程省略などコスト競争力を強化してまいります。
- ④ 品質の向上
 - ・品質面では品質向上プロジェクトチームを結成し、品質向上を進めてまいります。
- ⑤ 納期遵守率の向上
 - ・納期面では、システムの改善等により、更なる納期遵守率の向上に努めてまいります。

(2) 鋳鉄部門

- ・本年第3四半期完成予定の生型造型ラインの更新工事による、品質・コスト・納期の競争力を強化し、売上高100億円企業を目指して拡販に取り組んでまいります。

(3) 金型・工具部門

- ・リードタイム短縮による短納期受注品への対応力強化と高付加価値の超精密加工製品の重点拡販に取り組んでまいります。

(4) グループ共通

- ・当社グループは行動規範である「社会と共生し、信頼される企業グループを目指す」を念頭におき、安全活動、環境保全、防災対策、人材育成を通じてCSR（企業の社会的責任）活動を推進してまいります。
- ・組織の活性化により明るい風土作りを図ると共に、コンプライアンス体制、リスク管理体制、財務報告の信頼性を確保するための体制を継続し、株主や顧客の皆様の信頼に応えられる企業になるべく努力してまいります。

4. 経営目標数値

(連結ベース)

単位：億円

	‘12年度	‘15年度中期計画
売上高	380	430
営業利益	△4.4	24
経常利益	△3.9	24
売上高経常利益率	△1.0%	5.6%

(御参考)

セグメント別中期経営計画目標数値

単位：億円

	‘12年度実績		‘15年度中期計画	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
特殊鋼	275	△9.3	310	16
鋳鉄	86	4.8	100	7
金型・工具	21	0.1	20	1
合計	380	△4.4	430	24

13～15年度中期設備投資計画(発注ベース)

単位：億円

	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	合計
戦略投資(※)	32	5	3	40
更新投資	23	1	1	25
合計	55	6	4	65
減価償却費	35	12	3	50

※戦略投資：拡販、品質改善、コストダウン、生産性向上、環境改善、福利厚生、システム関連投資

中期要員計画

単位：人

	12年度	15年度	差異
技能系	850	850	0
スタッフ	390	420	30
合計	1240	1270	30

以上